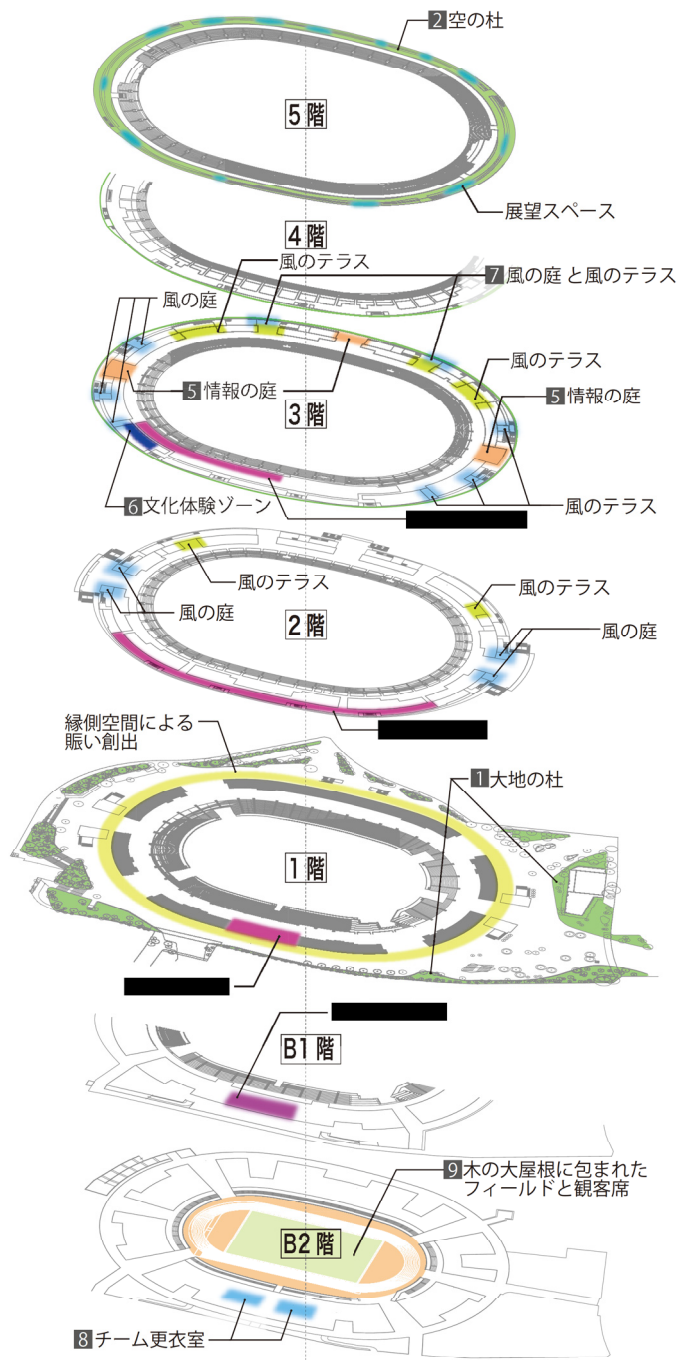


⑧日本らしさに配慮した計画 | 日本の伝統文化を、現代の技術によって、新しい形として表現する方策
日本の気候・風土・伝統を踏まえた木材利用の方策

様々な来館者が、日本らしさを感じることができるスタジアムとします

大会開催時には世界中からの代表選手や外国人が訪れ、大会後においてもスタジアムツアーなどで世界各国からの観光客や子どもたちなどが訪れるスタジアムとして、誰もが施設全体で日本らしさを感じることができる計画とします。

1 様々な来館者が日本らしさにふれることができる全体構成



1 日本のにぎやかな里山の風景を創出する「大地の杜」

- 周辺の緑と調和した水平軒庇の連続する日本らしい外観によって、来館者を優しく迎え入れます。
- 1階の「大地の杜」には、モミジなどの彩りある雑木と渋谷川の「せせらぎ」の再現によって日本の里山の景観を創出し、四季の変化を感じられる外構計画とします。



2 四季折々の移り変わりを楽しめる「空の杜」

- 5階「空の杜」は、季節感ある植栽による散策路とするとともに、外苑の銀杏並木をはじめとした四季折々の眺望を楽しむことができる計画とします。



3 日本らしさの象徴となる「文化体験ゾーン」エリア

- 「文化体験ゾーン」を「おもてなし」する「文化体験ゾーン」エリアは、和紙調の落ち着いた壁面と、日本の伝統的な工法である「大和貼り」による船底天井によって構成することにより、日本らしさの象徴となる空間を創出します。



4 要人をもてなすための快適性を高めた「文化体験ゾーン」エリア

- 「文化体験ゾーン」ラウンジは2層吹き抜けとし、開口部には障子スクリーンを設置します。これによって柔らかな間接光を室内に取り込むとともに、「文化体験ゾーン」エリアのプライバシーに配慮した計画とすることで、開放的でありながら落ち着いた和の空間を創出します。



5 「日本」を世界に発信する「情報の庭」

- 3階コンコースの一角に、日本の様々な情報を紹介する「情報の庭」を提案します。企業や団体が日本の最新技術を紹介するほか、ギャラリーやイベントスペースなど市民活動の場として利用可能な計画とします。更に将来の観戦ボックスとの一体利用による収益性の向上を図ります。
- 多様な展示を行うことできるように、照明や配線などフレキシブルな対応が可能な計画とします。
- イベントを行っていない時はコンコースの一部となり、観客の休憩スペースとして機能します。



6 伝統文化に触れることのできる「文化体験ゾーン」

- 「文化体験ゾーン」の一角に、日本の伝統文化を実際に体験したり、情報を発信することのできる「文化体験ゾーン」の設置を提案します。
- 「文化体験ゾーン」は、フレキシブルな木フレームの展示ユニットにより構成し、茶会や囲炉裏等の体験やライブラリー等の機能を各ユニットに持たせた計画とします。
- 通常時は展示ユニットを取り外し、控室等の他の目的のスペースとしても利用可能な計画とします。



7 日本らしさを演出する「風のテラス」「風の庭」

- 「風のテラス」に面した「風の庭」は、枯山水を配し、サクラや紅葉、雪景色などの映像投影に利用するなど、日本の四季を感じることができる空間を提供します。



8 日本らしさに配慮した競技者ゾーン

- チーム更衣室の内装は、木を基調とした設えとすることで、普段競技者ゾーンしか利用することのない世界各国からの代表選手にとっても、日本らしさを感じることができる内装計画とします。
- 選手ロッカーや、フラッシュインタビューゾーンのパーティション・バックパネル等には、耐久性に配慮し、強度の高い木のCLT材を積極的に採用します。



9 競技者と観客を温かく包み込む木の大屋根

- スタジアム内部を、木と鉄のハイブリッド構造の大屋根によってダイナミックで温かみのある木の質感で包み込み、日本のナショナルスタジアムにふさわしい空間とします。



10 「間接光」や「漏れ光」による和の照明

- 暖色系の色合いを主とした、「ぼんぼり」「灯籠」「提灯」を想起させる和を感じさせる照明を取り入れます。
- 夜間照明は、内部の「漏れ光」によって「風の庇」や軒庇を浮かび上がらせ、スタジアム全体で日本らしさを感じられる照明計画とします。



11 細部にいたるまで日本らしさを演出

- サインは、メインカラーに「日本の伝統色」を採用し、和をモチーフとしたオリジナルデザインを提案します。
- 織物や暖簾を想起させる垂れ幕型サインを提案します。
- 屋外の案内サインなど、自立サインとしての強度が要求される部分に、国産木材のCLT材を利用することを提案します。雨がかりとなる部分は、笠木やガラス等により表面を保護し、美観と耐候性に配慮します。

